

ビジョン討論会（大学版）開催結果の概要

開催状況写真



東海大学 海洋学部（海洋土木工学科他）



名古屋大学 大学院（工学研究科、環境学研究科）



岐阜大学 工学部（社会基盤工学科）



三重大学 人文学部

主要意見

- ・ 「まんなかビジョン」は、いろいろな話が盛り込まれていて面白いと感じた。しかし、このビジョン自体は名古屋向き、名古屋中心に考えられて、逆に地域的な特長が出ていないのではないかと。
- ・ 「愛・地球博」についても、開催を知っている人というのは国内で40%くらいであるという。PR活動が少ないのではないかと。
- ・ 中部地方にも熊野古道、富士山、伊豆温泉など名所があるのだから、ドラマや映画で撮影場所として使って、外国人旅行者や学生の修学旅行で訪れてもらい、観光スポットにしていったらどうか。
- ・ 中部のイメージは建築不毛の地、アート不毛の地という印象。ヨーロッパのオーストリアでは法律で公共の施設の一つ以上美術品を置くことになっている。このようなアートプロジェクトがまんなかビジョンに必要では。
- ・ 戦後の日本は社会基盤の充実を推し進めるあまり、環境に対する配慮が不十分だったと思う。難しい問題ですが、自然を大切にしたい整備を進めてほしいと思う。
- ・ 環境問題について、住民の意識や満足度がそれほど高くないと感じる。住民全体に環境問題が浸

透していないようだが、住民一人ひとりの意識を改革するような政策はあるのか。

- ・ 放置自転車の対策として自転車道や駐輪場の整備があるが、利用者の多い駅周辺の駐輪場は不便な場所や分かりにくい場所にあったり、有料であったり、使いづらいものになっている気がする。
- ・ 目標が多数あり、個々に細かく分かれているが、どういった部分で地域住民との協働作業が行われるのかが分かりにくい。
- ・ 東海環状道路を作ると、自動車の利用率がさらに高くなるのではないか。その対策として、パーク&ライドなど広域的なバスネットワークシステムを取り入れ、大型駐車場を整備すればいいのではないか。
- ・ バリアフリーはプロジェクトの中で一番やってほしい計画である。すでにある駅、バス停を整備したら少しは公共交通機関が発展するし、障害者はさらに利用しやすくなる。
- ・ 最近では、公共工事を計画する際に住民参加、一般市民の声を取り入れようと動きがあるが、市民としては、どこで自分の意見を聞いてもらえるかわからない。気軽に意見を言えるアプローチの仕方があれば良いと思う。
- ・ 中部地区はとても元気な印象があり、プロジェクトも色々と進行しているようだが、それを全国にアピールしたりはしているのか。
- ・ 地下鉄が環状線になったり「あおなみ線」が開通したり、万博にあわせてリニアモーターカーが造られたりしているが、リニアは万博後どうなるのか。
- ・ 三重はのんびりしていて良いところだが、地味な印象がある。もっと住民が楽しめる場所や何か目立ったものがあれば良いと思う。
- ・ 中部地区はとても元気な印象があり、プロジェクトも色々と進行しているようだが、それを全国にアピールしたりはしているのか。
- ・ 地下鉄が環状線になったり「あおなみ線」が開通したり、万博にあわせてリニアモーターカーが造られたりしているが、リニアは万博後どうなるのか。
- ・ 三重はのんびりしていて良いところだが、地味な印象がある。もっと住民が楽しめる場所や何か目立ったものがあれば良いと思う。